

消費者ネットワーク

2017年4月14日

第238号

一般社団法人
全国消費者団体連絡会
発行責任者 河野康子

TEL : 03-5216-6024
FAX : 03-5216-6036



「受動喫煙防止」強化策の今国会での成立を求め、 塩崎厚生労働大臣へ要請を行いました

喫煙による健康影響は、WHO はじめ世界的に広く認識されているところであり、喫煙者本人だけでなく、周囲にいるたばこを吸わない人に対しても大きな影響があります。特に室内における、吸いたくないのに吸わされてしまう人への安全対策は遅々として進まず、国として明確な対策がとられてきませんでした。

今般、厚労省を中心に関係省庁から提案されております「受動喫煙防止対策」を盛り込んだ健康増進法改正案は、与党内の調整が難航しており、閣議決定に至っていません。これに対して、国民・消費者の立場から、その内容に全面的に賛同するとともに早期の法制化を強く求めることを趣旨とする意見をとりまとめ(*)、さらに国会議員への要請行動を進めています。

3月29日(水) 夕刻には、塩崎恭久厚生労働大臣を訪問し、要請を行いました。

冒頭、全国消団連河野事務局長より塩崎大臣に全国消団連要請書を手渡し、趣旨をお伝えしました。参加メンバーから一言ずつ発言し、受動喫煙防止強化策の今国会での確実な成立をお願いしました。

塩崎大臣から全国消団連の要請書や議員要請行動に対して、「心強い応援であり、まずは閣議決定へ道を開きたい」と、面会を歓迎してくださいました。



(*意見全文は <http://www.shodanren.gr.jp/database/363.htm>)

もくじ

「受動喫煙防止」強化策の今国会での成立を求め、塩崎厚生労働大臣へ要請を行いました	1
「消費者スマイル基金」設立総会迫る	2
消費者基本計画工程表の改定に向けて(パブリックコメントと学習会のご案内)	3
意見書を提出しました	3
加工食品の原料原産地表示制度に関する意見募集と学習会開催報告	4
第55回全国消費者大会参加報告	
概要・全体会・分科会(消費者政策、食、社会保障、環境、子育て・教育、特別)	4. 5. 6. 7
会員団体紹介	8
会員活動報告	9
海外の消費者情報	10. 11
会員活動予定／2017年度事務局体制紹介／編集後記	12